

# 読書の輪

(第57号 2019年2月)

発行/NPO法人ながれやま榊

(理事長 佐藤奈津代)

<http://www.nagareyamashiori.org>



＝読書活動団体や市民相互間の情報交換広場＝皆様からのご投稿をお待ちしています。

## 「ラジオで読書」

流山読書会 久保典子

私はラジオ中毒かしらといつも思っています。携帯ラジオはざっと数えても五台が身近にあります。家事や手仕事をしながら、犬の散歩中、ジョギングしながら、お風呂に入りながら、寝る前はベッドの枕元でラジオを聴いています。食事、睡眠等を除いて十時間以上は聴いているでしょう。

そもそもの始まりは四人の子育てで新聞もまともに読めなかった頃、毎日のニュースは目からではなく耳から得ていました。もちろん本を読む余裕もなくそれを補うのが、ラジオでの本の朗読でした。毎日流され読書した気分を味わいました。連続ものが多く続きが待ち切れずに、時間ができれば図書館で借りてきました。

朗読の時間は土日以外毎日十五分ばかり。今は明治、大正、昭和の初期くらいまでの作品を扱っています。小説の文体も時代とともに変化しているせいか、戦後から平成の作品

とは違い、のどかさとか、やわらかさがあります。子供の頃に読んだ有島武郎の「ひとふさの葡萄」は読書が好きになったきっかけとなった作品です。谷崎潤一郎の「猫と庄造と二人のをんな」は面白さを再認識させられました。ごく最近伊藤左千夫の作品集を聴きましたが、明治の頃の市川辺りの様子や作者の少年時代の淡くせつない恋、幼い頃の子守との別れなど何度読んでも胸にせまる作品でした。中野孝次の本など読んだこともない私でさえ、彼初めてのベストセラー本「ハラスのいた日々」という作品に出会ったのもラジオでした。

愛犬と生き生きと楽しく過ごした日々を綴った一冊は今でも私の本棚にあります。遅い時間に流される耳で聞く短編小説、月一回のビブリアバトルと新刊書籍の紹介、毎日曜の色々なジャンルの本の著者へのインタビューなど、さがせば読書関連の番組はいくつもあり耳が離せません。

## 声

新美南吉著【てぶくろを買いに】というお話から。厳冬の森、子狐は一人で手袋を買いに行き、無事戻ります。そして心配して待つ母狐に「人間って、ちっともこわかなかったよ！やさしかったよ！」と言うのです。母狐は、「人間は本当にいいものかしら」とつぶやきます。

小学4年生からのSOS…痛ましく胸のつぶれる思いに皆が言葉を失っています。その発信に、大人たる人が少なくとも二人いれば事態は動いたのではないか?! 今、母狐に胸を張って「人間って、いいものだよ」と言える所からはるか遠くに私達は立っている。お話会の帰り際、「ねえ、おばちゃん?」「なあに?」この会話が身に沁みます。

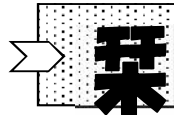
佐藤奈津代

## 読書会活動等／地域情報

団体名	開催日時	場所	申込み	テーマ・課題	連絡・問合せ
あらた新読書会	2月28日(木) 13:00~	北部公民館 第1会議室	事前連絡お願いします	伊坂幸太郎著「夜の国のクーパー」(東京創元社)	井上(☎04-7152-2947)
流山読書会	3月13日(水) 13:00~	中央図書館 会議室	不要(直接会場へお越しください)	吉野源三郎著「君たちはどう生きるか」(岩波書店)	久保(☎04-7159-4608)
本を読もう流山の会	3月23日(土) 13:30~			「読書の効用」をテーマに本の紹介や意見交換	鈴木(☎04-7150-3583)

※「本を読もう流山の会」は3月で解散となります。3月23日が最後の公開読書会です。

＝読み聞かせの葉＝



# 葉 おはなし活動

＝読書活動を推進する葉＝

予約なしで、ご参加頂けます。直接会場にお越しください。(入場料は無料です)

## 【図書館おはなし会】

\*中央図書館  
\*森の図書館  
毎週土曜15時から

## 【分館おはなし会】

\*南流山分館  
第1・2土曜15時～  
(第3・4も別団体が開催しています)



## 【赤ちゃんおはなし会】

～森の図書館～  
第1日曜と第2火曜  
11時～(50分間)  
(内容は月替わり)

## 【赤ちゃんおはなし会】

～南流山センター～  
10:30～(11:30頃迄)  
第4水曜日  
2階和室にて

## おはなし会のいろいろ

葉の読み聞かせ活動は、図書館をはじめ小学校・子育て支援施設・子育てサークル・地域イベントなどで行っております。

## 地域情報

ぺんぎんおはなし会は、森の葉保育園内の子育て支援センター「ぺんぎん」の中で10時半から30分間のおはなし会です。その都度一緒するあかちゃん・お母さんは固定しませんから、一期一会の大切なうれしいお仲間どうし。春には「はじめまして!」でも、季節が進むとお馴染さんもちらほら。おひとりおひとりの成長にお母さん、職員さんと同じく絵本を読む私たちの心もほっこりはずみずみ。日常から外に出て、その中で見聞きすることは赤ちゃんにも大人にも貴重な時です。

### 【プログラム例】

オープニング 「えんどう豆そら豆」  
大型絵本 「ちびゴリラのちびちび」  
手遊び 「雨の中から金太さんと銀太さんが」  
紙芝居 「あかちゃんがあっあっ」  
パネル 「ぞうさんのぼうし」

一茶双樹記念館にて 問(Tel04-7150-5750)

・お手玉作り講習会 2/27(水)13:30～15:00  
定員15名/参加費200円(材料費)

・昔遊びの会 3/9(土)13:30～15:00  
定員20名/無料(入館料別)  
お手玉・おはじき・あや取り・手遊び等  
(お子様は保護者とご一緒に)

◎いずれも先着順・当日申し込み可

ハックルベリーブックスにて 申込(04-7100-8946)

・宮沢賢治を読む会 2/17(日)13:00～15:00  
「雪渡り」「水仙月の四月」を読みます。参加200円



### ながれやま葉(しおり)のご案内

わたしたちは、地域の文化振興に少しでも役立つことを願い、書架整理や絵本の読み聞かせ、地域の草花の世話など、身近なところから会員同士が楽しみながら力をあわせております。本や人との出会いの喜びをご一緒に分かちあいませんか?入会は随時受け付けております。[入会・問合せ先/佐藤: Tel&Fax 04-7152-0066 矢口: Tel&Fax 04-7145-4868]

葉事務所/流山市若葉台3-131(ふれあいの家/えがお内) TEL&FAX 04-7170-0156